

# 我が国のイラク復興支援の実績と今次新規円借款の意義

## 無償

2003年10月、マドリード復興支援会合にて  
我が国が表明した対イラク支援パッケージ

当面の支援として  
無償15億米ドル

約16.7億米ドル  
実施済

### 無償支援実績

- 電力 約4.6億米ドル
- 水・衛生 約1.9億米ドル
- 保健 約3.3億米ドル
- 教育 約0.9億米ドル
- その他 約6.0億米ドル

イラク政府：約8.7億米ドル

NGO等：約0.7億米ドル

国際機関等：約2.3億米ドル

- イラク復興信託基金 (IRFFI) :  
約4.9億米ドル  
- 国際金融公社 (IFC) 小規模事業  
金融基金：約0.1億米ドル

## 債務削減

パリクラブ合意を踏まえて  
計約67億米ドル  
の債務を削減  
(2008年12月完了)

## 円借款

中長期的な復興需要に最大  
円借款35億米ドル

15案件のE/N署名済

約32.8億米ドル (約3,646億円)

### 【石油ガス・セクターの基盤強化】

(約4.5億米ドル/約521億円)

- ・ バスラ製油所改良計画 (E/S)
- ・ 原油輸出施設復旧計画



### 【電力復興】

(約11.9億米ドル/約1,307億円)

- ・ アル・ムサイブ火力発電所改修計画
- ・ 電力セクター復旧計画
- ・ クルド地域電力セクター復興計画
- ・ アル・アッカーズ火力発電所建設計画
- ・ デラロック水力発電所建設計画



### 【日・イラク首脳会談】(2011年11月)

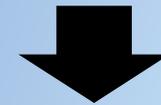
野田総理より、約670億円(約7.5億米ドル)  
の円借款供与に必要な措置をとる旨表明。

- 2003年10月の国際公約を達成するのみならず、この公約を越えて新たな支援を行うものとなる。

※今次円借款4件の供与により、円借款は約41.1億ドル、  
無償と合わせ計約57.8億ドルとなる。

## 技術協力

2003~2010年度、  
本邦・第三国研修あわせて  
4,200人以上  
のイラク人が研修に参加



### 研修員受入実績

- ・ エネルギー 984人
- ・ 農林水産 862人
- ・ 公共事業 800人
- ・ 保健・医療 652人
- ・ 計画・行政 639人
- ・ 人的資源 181人
- ・ 商業・観光 51人
- ・ 社会福祉 6人
- ・ 鉱工業 3人
- ・ その他 48人